



学校だより
第5号

西の子

西表小中学校

校長 仲地 みゆき

令和3年5月14日(金)

校訓「明るく、かしこく、たくましく」

ふるさとを想う



感謝！マスクの寄贈 西みどりさん

那覇でデザイナー・裁縫教室を経営し活躍なさっている祖納出身の西みどりさん（西恵さんの義姉）から児童生徒・教職員に手作りマスク70枚、小学1年生に体操着入れをいただきました。コロナ禍でふるさとの子どもたちに自分ができることは何かないかと考え、手作りのマスクの寄贈にいたったということです。西恵さんをとおしていただきました。離れていてもいつも私たちのことを応援して下さる方がいらっしやることに感謝し、できることを一杯頑張っていきましょう。

～子どもたちにエールを～

今週から家庭学習強化旬間（10日～21日）がはじまりました。昨年度の課題の一つとして、「家庭学習の質」があげられました。今年は、小学部、中学部と発達段階に応じて、家庭学習（自学）の取組に工夫がみられます。子どもたちも、「計画・めあて」をたて、一人ひとり自分の学習をすすめています。保護者の皆さまのサインやコメントなどのご協力ありがとうございます。また、13日の授業参観には多くの保護者の皆さまが参観くださり、子どもたちもいつも以上に張り切っていました。お忙しい中ありがとうございました。引き続き、頑張る子どもたちのノートに目をとおしてサイン、激励をぜひお願いします。今後も、学校、家庭がそれぞれの役割を果たし、子ども達の学びを確かなものにしていけるようご協力よろしくをお願いします。

救急救命法講習会（5月12日）

小学校5年～中学3年生対象の、救急救命講習会がありました。JEMS（日本救急システム株式会社竹富救急事業部）の救急救命士が5人来校し、心肺蘇生法について説明と実技を指導してくださいました。心肺蘇生法が「命をつなぐバトン」として、救急車が到着するまで、私たちにできることを教わりました。3つの心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸・AED）のうち、胸骨圧迫（心臓マッサージ）の一連の手順を体得できるよう何度も練習しました。子どもたちのあとは、職員も研修の一環として講習を受けました。「まさかの事態」に備え毎年行っています。



海洋教育

「海に親しむ」「海を知る」
「海を活用する」「海を守る」

13日の校長講話で、西表校の海洋教育についてお話をしました。本校で行われる海洋教育を上記4つの視点にグループ分けをしたり、海洋教育の目標について確認をしました。①ふるさとを知る②未来に向けてできることを考え行動する③学習したことを発信する、ことを目標にふるさと西表を愛し、持続可能な社会づくりに貢献する人材を育成します。先月29日は、中学部は長澤孝道さん、小学部は山下輝雄さん、池田米蔵さんにご協力をいただき、充実した海洋教育のスタートとなりました。ありがとうございました。今月は佐々木要さん、山下義雄さんを中心にシュノーケリング・ダイビング体験学習ではお世話になります。よろしくをお願いします。